

2 衣浦東部広域連合のあゆみ

平成 6年 9月	消防庁から「消防広域化基本計画の策定指針」が出される。
平成 7年 7月	愛知県職員を招き、関係5市の消防長、消防本部庶務担当課長による消防広域化について研修会を開催する。
平成 8年 2月	関係5市企画担当課長及び消防本部庶務担当課長会議において、消防広域化の必要性を検討し、「平成8年度から消防において広域化を検討する組織を設ける。」方針が出される。
平成 8年 5月	関係5市の消防長で構成する「常備消防広域化検討委員会」が発足する。
平成10年10月	広域消防組織検討部会を開催し、総務分科会、人事分科会及び財務分科会の3分科会を設ける。
平成12年10月	衣浦東部広域行政圏協議会のもとに広域消防企画検討室を設置する。
平成13年 2月	衣浦東部広域行政圏協議会において、消防を中心とした広域連合の設立を平成15年4月1日とすることで合意する。
平成13年 3月	関係5市の議会に衣浦東部広域行政圏協議会の検討結果について中間報告を提出する。
平成13年 4月	広域消防企画検討室のもとに総務、財務、人事、警防、予防及び通信の6部会と6分科会を設置する。
平成13年 7月	衣浦東部広域行政圏協議会のもとに広域連合設立準備室を設置する。
平成14年 3月	広域連合設置議案を関係5市の3月議会において上程、可決する。
平成14年 4月	広域連合設立準備室職員を常勤10名体制に拡充する。
平成14年 5月	愛知県知事から衣浦東部広域連合の設置許可が交付（13日）される。
平成14年 6月	通信指令施設の契約議案を刈谷市議会に上程。契約を締結する。 広域連合事務所の工事契約を締結する。
平成14年11月	広域連合消防章が決定する。
平成15年 2月	広域連合事務所が完成する。
平成15年 3月	通信指令施設が完成する。
平成15年 4月	衣浦東部広域連合が発足する。（1日）
平成15年12月	衣浦東部広域連合消防計画を策定する。
平成17年 4月	緊急消防援助隊に9隊を登録する。 消火部隊5隊、救助部隊2隊、救急隊1隊その他特殊装備（はしご）1隊とする。
平成18年 4月	緊急消防援助隊に救急部隊1隊を追加登録し、10隊とする。 消火部隊5隊、救助部隊2隊、救急隊2隊その他特殊装備（はしご）1隊とする。
平成19年 1月	知立消防署の耐震補強工事が完了する。
平成19年 3月	安城消防署の耐震補強工事が完了する。
平成20年 3月	碧南消防署、碧南北分署、安城消防署、安城南分署、知立消防署及び高浜消防署の消毒室設置工事が完了する。

平成20年12月	高浜消防署の仮眠室改修工事が完了する。
平成21年 2月	知立消防署の仮眠室改修工事が完了する。 安城西出張所の消毒室設置工事が完了する。
平成21年 4月	指揮調査隊の運用開始となる。 緊急消防援助隊に後方支援隊1隊を追加登録し、11隊とする。 消火部隊5隊、救助部隊2隊、救急隊2隊、特殊装備（はしご）1隊その他後方支援隊1隊とする。
平成21年12月	指揮調査車車庫新築する。
平成22年 1月	刈谷消防署の仮眠室改修工事が完了する。 安城南分署の仮眠室改修工事が完了する。
平成22年11月	安城消防署の仮眠室改修工事が完了する。
平成23年 3月	東日本大震災により緊急消防援助隊出動（宮城県亘理町、山元町） （4月24日まで延べ45日間、30隊136人派遣）
平成23年 9月	刈谷南分署の仮眠室改修工事が完了する。
平成23年11月	刈谷北分署の仮眠室改修工事が完了する。
平成24年 2月	碧南北分署の仮眠室改修工事が完了する。
平成25年10月	平成25年度緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練を実施する。（碧南市港南町、港本町）
平成26年10月	御嶽山の噴火により緊急消防援助隊出動（長野県木曾郡王滝村） （10月22日まで延べ8日間、3隊15人派遣）
平成27年 3月	消防救急デジタル無線運用開始となる。
平成28年 4月	緊急消防援助隊に消火隊1隊を追加登録し、12隊とする。 消火部隊6隊、救助部隊2隊、救急隊2隊、特殊装備（はしご）1隊その他後方支援隊1隊とする。
平成29年 3月	高機能消防指令システムを更新する。 高浜消防署の庁舎改修工事が完了する。
平成29年 4月	緊急消防援助隊に救急小隊2隊、特殊装備小隊（水槽）1隊を追加登録し、15隊とする。 消火小隊6隊、救助小隊2隊、救急小隊4隊、特殊装備小隊（はしご）1隊、特殊装備小隊（水槽）1隊、後方支援小隊1隊とする。
平成30年 4月	緊急消防援助隊に消火小隊1隊を追加登録し、16隊とする。 消火小隊7隊、救助小隊2隊、救急小隊4隊、特殊装備小隊（はしご）1隊、特殊装備小隊（水槽）1隊、後方支援小隊1隊とする。
平成30年 7月	平成30年7月豪雨により緊急消防援助隊出動（岡山県倉敷市） （7月12日まで延べ7日間、3隊11人派遣）
令和元年 8月	碧南北分署車庫新築する。
令和2年 3月	総務省消防庁より高機能救命ボートが配備される。
令和3年 4月	緊急消防援助隊に毒劇物等対応小隊1隊を追加登録し、17隊とする。（重複含む。）

令和3年 7月	消火小隊7隊、救助小隊2隊、救急小隊4隊、特殊装備小隊（はしご）1隊、特殊装備小隊（水槽）1隊、後方支援小隊1隊、毒劇物等対応小隊1隊とする。 土石流災害により緊急消防援助隊出動（静岡県熱海市） （7月19日まで述べ10日間、4隊18人派遣）
令和4年 4月	緊急消防援助隊に後方支援小隊1隊を追加登録し、18隊とする。（重複含む。） 消火小隊7隊、救助小隊2隊、救急小隊4隊、特殊装備小隊（はしご）1隊、特殊装備小隊（水槽）1隊、後方支援小隊2隊、毒劇物等対応小隊1隊とする。
令和4年11月	高度救助隊の運用開始となる。（刈谷消防署、安城消防署）